

進路だより

4月9日(水)

第1号

通津中学校

はじめに

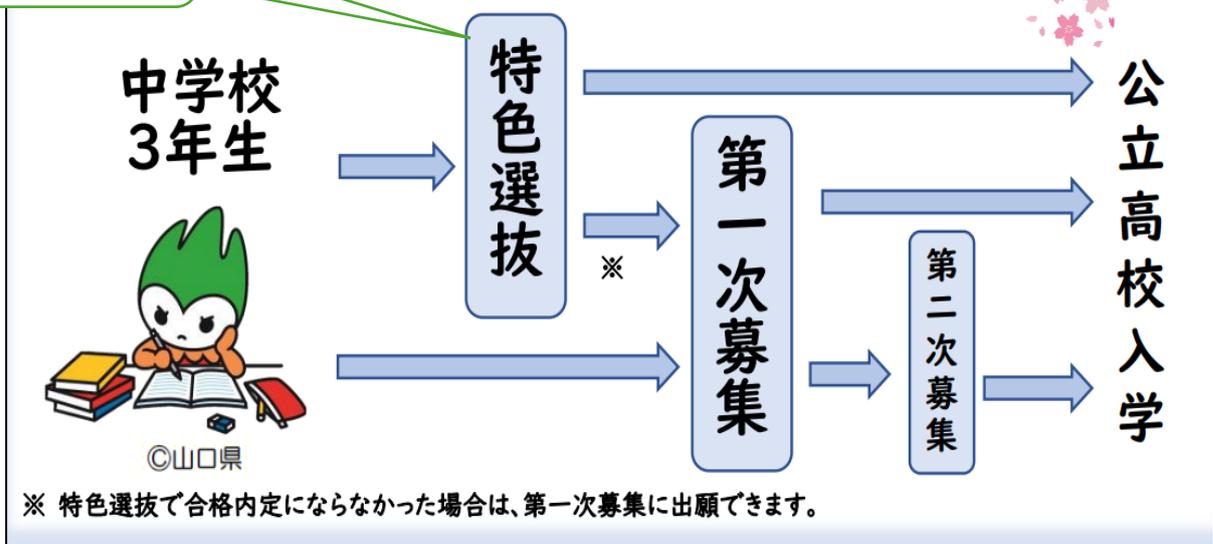
3年生にとって今年は義務教育の最後の年で、卒業後の進路について考えなければならない大切な時期です。進路とは「自分の進む路」ということですが、その路を選択していくということは、その選択によって自分の将来が変わっていくことにもなります。将来の自分が後悔しないように、しっかりと**自分自身で考えて**進路選択をしていきましょう。

進路関係のおおまかな予定 ※今後変更になる場合があります

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
単元テスト 広島県私立オープンスクール	習熟度テスト① 期末テスト 高校説明会	三者懇談 高校・高専オープンスクール	高校・高専オープンスクール	中間テスト 習熟度テスト②	面接指導開始 習熟度テスト③	期末テスト 入試に関する説明会 習熟度テスト④	三者懇談 (私立・高専と特色選抜の受験校決定)	習熟度テスト⑤ 私立入試・高専推薦入試 公立特色選抜出願	公立特色選抜入試 高専一般入試・公立一般出願	直前テスト 公立一般入試

今年度の大きな変更点

山口県公立高校入学者選抜の流れ



裏面には、保護者へのお願したい点を載せています

★これからの進路実現に向けてのお願い

3年生全員の進路選択をスムーズに進めていくために、大切なお願いがあります。学校でも継続して指導していますが、ご家庭でもぜひ一緒にご確認ください。

1 学校からの配布物や連絡を必ず当日中に確認してください。

学校から配られているプリントや配布物。毎日保護者の手に渡っていますでしょうか？これまでの保護者会や個人懇談の中で、「子どもが全くプリントを出さない。」「配られてからずいぶん経ってから受け取ることがある。」という相談が非常に多く寄せられてきました。今年度はこれまで以上に重要な連絡プリント、期限が遅れてしまうと大変な書類等が増えてきます。毎日必ず「今日の配布物/連絡」をご家庭で共有していただくようお願いいたします。できれば直接受け取って、一緒に内容を確認していただければ幸いです。

2 提出物の期限を守って提出してください。

たとえプリント 1 枚でも、提出物の期限を守るとはとても重要です。入試事務では、ほんの 1 日あるいは 1 時間でも、期限を過ぎると受付してもらえないことがあります。内容によっては、個人 1 人が困るだけではなく、他の大勢にまで影響が出る場合があります。また期限内に提出したとしても、内容に不備が見つければ、差し戻しになり、また新たな書類を最初から作り直しになってしまうこともあるので、提出前に内容の詳細を点検するという点にもご留意ください。進路関係の書類だけでなく、各教科の課題やその他の提出物も同様の意識を持って、「提出期限を守る」ということを習慣にしていきましょう。

3 学校でも家庭でも「大人任せ」や「子ども任せ」にならず、小さなことでもコミュニケーションをとって進めてください。

進路を決定するまでにはご家族の協力が不可欠です。生徒本人の意思や適性に合う道を切り拓いていくためには、生徒自身の主体的な考えとともに、大人の広い視野からの助言や精神的な支えが必要です。大人と中学生ですので、経験や価値観の差から、時には意見の相違や摩擦が生まれることがあります。しかし、そこで「大人任せ」や「子ども任せ」にせず、対話を大切にしていきましょう。普段からいろいろな話を聞いていくことが、相互に納得いく進路実現につながっていくと思います。

以上のことをお願いします。一年後、学校と生徒と保護者が力を合わせて困難を乗り越えた先に、より納得した進路が実現することを願っています。

【受験3箇条】

- 受験は団体戦
- 行けるところより、行きたいところ
- 期限厳守

この一年間
受験 3 箇条を常に
心がけよう！

